

和歌山工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	学外実習
科目基礎情報						
科目番号	0022		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	物質工学科 (物質工学コース)		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	K-SEC高学年共通教材					
担当教員	西本 真琴					
到達目標						
学外実習を通じて、社会人としての規律を体験し、実社会で直面する諸課題に積極的に取り組むことができる資質を養成する。さらに事後に学内にて行う報告書の作成や成果発表会を通じて、説明能力・プレゼンテーション能力を養成する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
就業・研究体験	実習先の就業規則等に従い、30時間以上の就業または研究体験を誠実に行うことができる。		実習先の就業規則等に従い、30時間以上の就業または研究体験を誠実に行うことが大体できている。		実習先の就業規則等に従い、30時間以上の就業または研究体験を誠実に行うことが全くできていない。	
実習報告書	学外実習の内容（社外秘を除く）を整理し、わかりやすく詳細に記述できている。		実習報告書の記載内容に部分的に不十分な箇所がみられる。		実習報告書を作成できていない、あるいは記載内容が報告書の体を全く成していない。	
実習成果発表	学外実習の内容（社外秘を除く）をわかりやすく発表できている。		発表内容（社外秘を除く）あるいは発表態度に部分的に不十分な点が見られる。		発表会に参加していない、あるいは発表内容・態度がその体を全く成していない。	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE C-2 JABEE C-3 JABEE D						
教育方法等						
概要	学外実習は、これまでに学習した専門科目に関する専門知識等を活用し、夏季または春季休業中に民間企業等での就業体験や大学等での研究体験を行うものである。よって、本科目では企業等で設計・開発・生産等に携わる技術担当者からその経験を活かし直接、実務を教わることとなる。実習先と実習期間は本校学生課を通じて決定される。実習終了後、実習報告書を作成し、実習成果発表会を実施する。					
授業の進め方・方法	(1)実習先の就業規則等に従い、30時間以上の就業または研究体験を誠実にを行う。(C-3) (2)学外実習の内容（社外秘を除く）を整理し、報告書を作成できる。(C-2) (3)学外実習の内容（社外秘を除く）を整理し、報告会で口頭発表することができる。(D)					
注意点	事前指導 1 0 %、就業・研究体験 4 0 %、実習成果発表 2 0 %、実習報告書 3 0 %で評価し、 6 0 点以上を合格とする。 ただし、いずれかの項目が 0 点の場合は不合格とする。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	4月： ガイダンス、学生の希望・連絡方法等の調査		本科目の履修に必要な手続きの概要を説明することができる。	
		2週	5月： 事前指導、ビジネスマナー講習		学外実習受け入れ先を確定することができる。	
		3週	上記以降 7 月まで： 実習受入先の掲示、実習希望者の調整、 学外実習申込書等必要書類を作成・提出、 学外実習の受入可否通知、 学外実習履修届記入・提出		企業担当者に連絡し、適切に情報交換することができる。	
		4週	夏季休業中（春季休業中）： 学外実習の開始・完了		学外実習受け入れ先の就業規則等に従い、30時間以上の就業または研究体験を誠実に行うことができる。	
		5週	9 月～ 1 0 月（春季休業中の学外実習の場合はそれ以降）： 実習報告会での口頭発表 実習報告書の提出		実習内容（社外秘を除く）について、記述および口頭で明確に説明することができる。	
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				

	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	事前指導	就業・研究体験	実習成果発表	実習報告書	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	10	40	20	30	0	0	100	
基礎的能力	10	40	20	30	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	